



選ばれる解決力

法律事務所 S

～ Cool Head, Warm Heart ～

LEGAL IMPACT

実施報告書 2022

～SDGs推進報告 2022～

2023. 1. 1

事業内容 2 0 2 2



1. 市民と企業へ質の高い教育を～さがみはら ESD 推進協議会設立とONE STRENGTH推進制度

弊所が設立に携わったさがみはらESD推進協議会が、2022年は8校、74講話、1443名に対して職業講和を行い、市長特別講演も実現しました。高知県の高知国際高校からSDGs推進に関する取材を受けました。東海大学での学生への法職指導、市内ケアマネへの成年後見研修のワークショップ講師を務めました。

2. 地域経済の発展～多角的業種との相乗効果を活用した事業承継支援

本年は、事業承継の法律相談11件、事件業務2件（2019年以降、累計法律相談32件、事件業務10件）を行いました。

3. 司法アクセスの改善、経済的更生、女性や子供を暴力から解放～法テラス活用

経済的窮状にある方の事件を法テラスを通じて14件受任（累計121件受任）し、その他相談のみ7件（累計58件）を実施しました。そのうち、債務整理事件を23件（累計112件）受任し、女性や子供、障がい者を対象とする犯罪被害者の支援は2件（累計15件）実施しました。

4. 働きがいと女性活躍～ワーク・ライフデザイン雇用制度の構築

ワーク・ライフデザイン雇用制度を4名の弁護士・スタッフが活用し、出産・育児・介護・病気等でフルタイム勤務が困難なクルーにテレワークを用いたり、労働時間を変更したり、一部勤務日を減らすなど、状況に応じた働き方をデザインしました。その他、残業の原則禁止とプレミアムフライデーを実施しています。

5. 企業へのSDGsの推進

法律顧問先等へのSDGs推進のアドバイスを合計8件（累計20件）実施しました。2022年3月に神奈川県弁護士会の講師として「経営力UP!!SDGs経営」と題した講演を開催。神奈川県の弁護士事務所にSDGs推進を促しました。また、東洋羽毛工業株式会社とともに、相模原市長に廃棄布団のリサイクルを提言。北清掃工場において廃棄布団のリサイクルを拡充する事業が実現しました。さらに、全日本仏教青年会のSDGsコンサルタントとして同会にSDGsを推進。その他一般社団法人SDGsプラットフォームの構成員として、大分県で開催された「第2回 みんなで考えるSDGs IN HARMONYLAND」に参加しました。

総括

2022年度のまとめと2023年の展望



1. 2022年、コロナ禍の混乱はありつつも、社会はこれに適応しながら活動を取り戻しつつあります。弊所もパートナーを中心に積極的な活動を行った1年でした。

特に、パートナーとの連携により地域にSDGs推進の相乗効果を実現した点が大きな成果といえます。具体的には、東洋羽毛工業株式会社と共同して相模原市に提言をし、廃棄ふとんのリサイクルによる企業売却の拡充を実現しました。また、市内30社の中小企業と連携したESD推進協議会が小中学生1443名への職業講和を実施するに至りました。

2. その他、2022年度は、神奈川県弁護士会でのSDGs経営の講演や高知国際高校からの取材、全日本仏教青年会でのSDGsコンサルタントのご依頼など、弊所の活動に対する対外的な認知度が高まった年といえます。2023年は更なる相乗効果を起こしてまいります。

